

「はじめよう！くれよん」の4つ

くれよん1 「くれよん」の”よん”の意味

「4」とかけています。

子どもたちの個性はまるでくれよんのようにカラフルで、その成長は教育機関、福祉（行政）、医療（病院）、家庭の4つの力強い連携により生まれ、描かれていくものであるという思いを込めて名づけました。

くれよん2 スーパーバイザー（西川）の略歴。

1959年生まれ。1982年 大阪教育大学卒業
動作法、TEACCHプログラム研修

2001年 大阪教育大学 特殊教育特別専攻科卒業
インリアル・アプローチ研修

2002年～2005年 神戸市総合療育センター指導員・SV
奈良県教育研究所 研修講師 2回

2009年～2014年 橿原市で前身となる「くれよん」を開
設・運営

2016年～2018年 NPO法人 木の家 和（なごみら
ん）にて、支援アドバイザー勤務

くれよん3 早い段階での療育サポート

年齢があがっていくほど対応が難しくなってくることを踏まえ、専門的に関わることで、大きくなった時に自立して過ごせることを考えています。

そのためには、ご家族の不安を少しでも和らげることはもちろん、その上でご家族の対応力を培っていくことで、不安を自信に変え子どもと楽しく接することができるように一緒に頑張ります。

くれよん4 体制について

1人の利用児童に対して、3人の共通意識を持ったチームで対応します。

その3人とは、

スーパーバイザー、児童指導員
スタッフ、ご家族の3人です。



はじめてQ&A

Q.ホントにはじめてなんですが…？

A.ハイ。大丈夫です。

最初の一步はとても不安なものです。ただこの文章に目を通していただいているということだけでも、すでに一歩目は進んでいます。二歩目をぜひお子さまのためにも、ご家族のためにも一緒に踏み出しましょう。



Q.1時間の内容とは？

A.45分は子どもとの関わりで、15分はご家族との振り返りの時間です。

利用児童の療育が中心ですが、ご家族の対応力を培っていくことも目的としているため、最後の15分をご家族とお話する時間としています。

Q.対象児の年齢は？

A.基本的に未就学児（1歳～5歳）です。



早期療育をメインとしていますので、対象は未就学児童ですが、内容に応じて就学後の個別対応も承っております。

Q.受給者証がないのですが？

A.実費にて承ることも可能です。安心してご来所ください。

見学随時開催中！お電話でご予約ください

お問い合わせは にじいろくれよん

TEL 0744-41-6257

橿原市八木町2-7-12

受付時間 平日10:00～17:00



<http://www.nijirocrayon.com/>

オーダーメイド療育の ごあんない

～自立できる未来への架橋～

にじいろくれよん



<にじいろくれよんの療育>

専門的な技法（Teacch、インリアルアプローチ、感覚統合など）を学んだスタッフがお子さんに応じて、オーダーメイドの療育プランを立て、主として個別に療育を行います。

お子さんの現状を理解していただけますと共に、力を伸ばすかがわり方を学んでいただくため、ご家族にも療育に参加していただけます。

※送迎は基本的にありません。

個別課題、あそび、感覚統合を生かした運動などを通じ、**できた！わかった！**の気づきを促し、自己肯定感、達成感を高めると共に、社会性、身辺自立、余暇スキル、家事スキルの発達を促します。

さっそく内容をチェック！

■療育の実施日■

祝日を除く 月～金曜日

午前

- ① 09:45～10:45
- ② 11:00～12:00

午後

- ③ 13:00～14:00
- ④ 14:15～15:15
- ⑤ 15:30～17:00

個別で行いますが、お子さんに応じて小集団で行うこともあります。

■料金■

- 見学・相談時
無料(1時間程度)
- 保険適用無しの場合
(別事業所等との同日利用など)
5,000円(1回)

■利用までの流れ■

- ① 市町村窓口で
受給者証発行
- ② 契約・実施日
時間決定
- ③ 面接・相談
- ④ 療育の実施

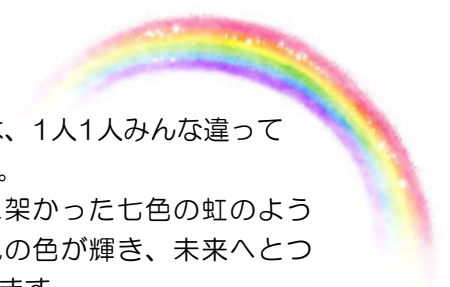
■利用の場所■



近鉄大和八木駅から南へ徒歩5分

■持ちもの■

- ① 着替え(上、下、1組)
- ② タオル(ひもつき)
- ③ コップ(うがい用)
- ④ 水筒
(お気に入りの飲み物)
①～④をにじいろくれよん用のカバンに
お子さんに入れてもらってお持ちください
- ⑤ 印鑑
(ご家族がお持ちください)



お子さんは、1人1人みんな違って
個性的です。
まるで空に架かった七色の虹のよう
にそれぞれの色が輝き、未来へとつ
ながっています。
さあ、自立できる人を目指し、一緒
に歩いていきましょう。